

9/30 訓練の成果を披露 消防操法大会

県立消防学校(茨城町)

第63回茨城県消防ポンプ操法競技大会県央地区大会が開催されました。

操法大会は、地域で活動している消防団員が、訓練として行う一連の消火操作の速さと正確さを競うものです。

町からは「ポンプ車操法の部」に第12分団、「小型ポンプ操法の部」に第3分団が出場しました。

出場選手は次のとおりです。(敬称略)

○ポンプ車操法の部(第12分団)



指揮者	関 順二	3番員	富田 健一
1番員	岩上 征直	4番員	立松 明義
2番員	長山 和典	補助員	半田 亜津志

○小型ポンプ操法の部(第3分団)



指揮者	余水 博之	3番員	山崎 寛行
1番員	富永 信貴	補助員	富永 哲士
2番員	大畑 安弘		

9/21 交通事故防止を呼びかけ

上环交差点

秋の全国交通安全運動期間(9月21日~30日)にあわせて、町と笠間警察署などが一体となって交通安全運動街頭キャンペーンを行いました。

今回のキャンペーンには、協力団体として新たに笠間地区安全運転管理者協議会が加わり、運転者のマナー向上及び子どもと高齢者の交通事故防止を呼びかけました。



▲街頭キャンペーンの様子。雨の中お疲れ様でした。

9/21 100歳おめでとうございます!

9月17日の敬老の日に合わせて、町長が今年度100歳を迎える高齢者の方々を訪問し、内閣総理大臣と茨城県知事からの祝状及び記念品を手渡しました。

町内在住者で、今年度中に100歳を迎える方は6人。小坂にお住まいの綿引はつのさんは、町長から「おめでとうございます」と声をかけられると、「ありがとうございます」と笑顔で答えていました。はつのさんの元気の秘訣は、たくさん食べることだそうです。

皆さん、おめでとうございます。いつまでもお元気で過ごしてください。



10/11 おいしいお米ができるまで...

七会中学校

七会中学校では、近くの農家の方にご協力をいただきながら、学校の水田で毎年米作りをしています。

米作りを担当するのは3年生。今年の3年生は、男子10名女子10名の総勢20名と少ないながらも、協力して田植えから収穫までの一連の作業を行いました。

この日は、稲刈り後、約2週間かけてじっくりと乾燥させた稲をお米のもととなる“モミ”と茎と葉の部分“ワラ”に分ける「脱穀」の作業を行いました。

生徒達はハーベスター(脱穀専用の機械)を使って脱穀の作業を体験。およそ30分の作業で、袋3つつ分(約100kg)を収穫しました。収穫した米は、後日精米し、下級生とともに味わう予定だそうです。



SPORTS

9/16-17 第37回茨城県お父さんソフトボール大会 那珂総合公園ほか

県内市町村から選抜された44チームが参加して開催されたこの大会で、上古内ソフトボールクラブがみごと第3位の成績を収めました。



▲第3位 上古内ソフトボールクラブ
(茨城県ソフトボール協会役員とともに)

9/16-30 平成24年度秋季城里町軟式野球大会 常北運動公園野球場ほか

町内の13チームが参加し、熱戦が繰り広げられました。大会の結果は次のとおりです。

【大会結果】

優勝 レジェンド
準優勝 城里ジャポン
第3位 エラーズ、中川製作所



▲優勝 レジェンド

《お詫びと訂正》

10月号で掲載した第19回城北地方中学新人サッカー大会の写真に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。



▲第3位 常北中学校サッカー部

9/22 第18回東関東吹奏楽コンクールで銀賞 宇都宮市文化会館

8月に行われた茨城県吹奏楽コンクール（中学校の部B部門）で金賞を受賞した常北中学校吹奏楽部は、9月22日（土）に栃木県宇都宮市で行われた第18回東関東吹奏楽コンクール（東関東吹奏楽連盟、朝日新聞社主催）に出場しました。

常北中学校吹奏楽部では、演奏を楽しみ、楽しんでもらうという意味の「演JOY（エンジョイ）」を合言葉にしています。35校が出場したこの大会で常北中学校は、演目「プロメテウスの雅歌（がが）」を披露し、「中学校の部B部門」において銀賞を受賞しました。



▲常北中学校吹奏楽部の皆さん

10/13-15 ねんりんピック宮城・仙台2012に出場 宮城県蔵王町

「ねんりんピック」の愛称で親しまれている「全国健康福祉祭」は、60歳以上の高齢者を中心とした健康と福祉の祭典です。

10月13日～15日に蔵王町で行われたゲートボール交流大会に下坏ゲートボールクラブが茨城県代表として出場しました。

大会では、予選リーグを勝ち上がり、見事決勝トーナメント進出を果たしました。



▲競技の様子



◀大会出場前に町長を表敬し、健闘を誓う下坏ゲートボールクラブの皆さん